

## 中国・上海で第6回日本語作文スピーチコンテスト開催について

公益財団法人小丸交通財団（理事長：小丸 成洋 福山通運株式会社代表取締役社長、以下、小丸交通財団）は、12月21日に中国の上海にある上海外国語大学で、広島大学、上海外国語大学共催で中国人による「第6回日本語作文スピーチコンテスト」を開催しました。

上海では2014年から開催しており、今回が第6回目となります。「交通」というテーマで171名から応募があり、その中から優秀者6名がスピーチを行いました。最優秀賞は「昨今、車や地下鉄などの交通網の発達により移動が速くて便利になったが、小中学校の時に祖父や父から自転車やバイクで学校へ送ってもらった時の家族や親子の温もりが懐かしく感じています。これからも家族や友達を連れて自転車に乗り、人とのつながりを大切にしていきたいと思っています。」とスピーチした淮陰師範学院の沈鈺琦さんが受賞し、小丸交通財団の小丸成洋理事長より表彰されました。

来賓として在上海日本国総領事館の高岡智子領事、主催として広島大学の佐藤利行理事副学長、上海外国語大学の盛文忠副院長などがご臨席されました。

【参加大学】江蘇海洋大学、淮陰師範学院、上海立信会計金融学院、寧波工程学院、上海外国語大学、江蘇師範大学



スピーチコンテスト会場



優勝者スピーチ



参加された方々